

第10回 ESS・OB 会総会開催

2005年9月23日(金曜日)14時より第10回総会が、大学15号館(ガウチャー・メモリアル・ホール)15402号教室にて開催されました。

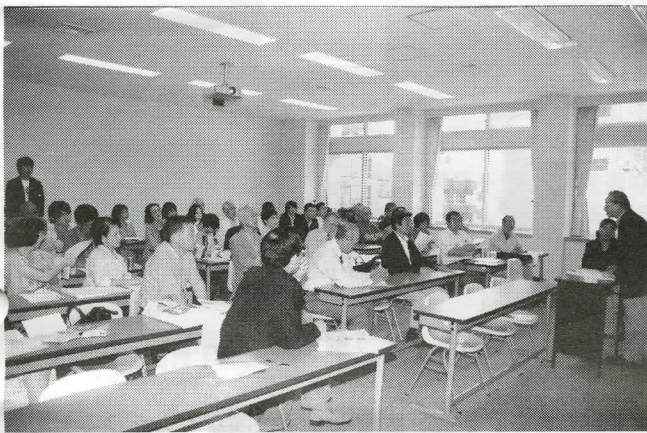
当日は西田洋一総務担当(S39年卒)の司会により進行、芦原貞雄会長(S43年卒)の挨拶、OB会活動報告、長谷川寿美子(S34年卒)と人見泰二副会長(S34年卒)によりそれぞれ会報発行報告及び会計報告に続き、若林慎司氏(S58年卒)による会計監査報告を当日御本人のご都合により欠席されたため人見副会長兼会計担当が代読し、承認されました。又、昨年に続き、第80代ESS部長伊藤翔太君の出席を得て、ESS年次活動報告もありました。

今回の総会においては、今後OB会を更に活性化し推進していくために下記のような提案その承認及び種々の意見交換が行われました。

1. OB会強化を目的とした組織の再編及び役員増員案の承認、
2. 本件変更に伴う会則第五条の改正案の承認、
3. 中間年齢層の会員掘り起こしや連携強化策、
4. OB同士の交流、活動のあり方、
5. 独自にHPを開設し、Digital Formでの会員間交流を図る方法、
6. 現役部員との交流と支援策など、

出席者より貴重な御意見を頂き、具体化へ向けて後日役員会にて検討する事となりました。

前回に続き、ESS現役部長に加え、数名の現役役員にも参加頂き、受付を担当協力して頂くなど、OB会との関係は一層密接になり、今後更に発展的なものにしてゆきたいと考えております。



総会風景

議事内容

第10回ESS・OB会総会式次第は次の通りです。

I 会長挨拶：芦原貞雄氏

II 報告事項

1. 役員会活動報告：芦原貞雄会長
 会費制度の導入、会報発行、OB会活性化など
2. 「ESS・OB会会報」発行：長谷川寿美子副会長
 - a) OB会1984年発足の経緯(名誉会長大木金次郎前学院長等に言及)
 - b) 小山一郎氏(S38年卒)のOB会会報発行に際しての貢献について
3. 会計報告：人見泰二副会長
 第21期会計報告書(2004/4/1~2005/3/31)及び第22期中間会計報告書(2005/4/1~2005/9/15)に基づく報告が満場一致で承認された。(17頁参照)
 報告内容は以下の通りです。
 - a) 前期よりの繰越金が13万円ほどで、現役ESSへの支援活動など

過去数年できない状態であったが、今期よりの会費制度導入により、大木杯とチャーチル杯への支援再開が可能となった。

- b) 従来会員からの寄付により賄われてきた会報会計をOB会会計に統合し一本化した。
 - c) このところ途絶えていたOB会への入会が既卒7名並びに第78代部長今泉孝裕氏の尽力により、平成17年卒21名の新入会員を迎える事が出来た。
 - d) 平成17年度会報発行経費明細報告。
 - e) その他、会費納入に関する協力依頼。
4. 会計監査報告書(若林慎司会計監事監修)の人見泰二会計担当による代読
5. ESS年次活動報告：第80代ESS部長伊藤翔太君
- a) 青山学院大学ESS2005年度活動報告
 - b) OB会によるチャーチル杯協賛に対する謝辞

III 審議事項：西田洋一氏による説明

1. 規約改正の件
 - a) 組織再編：懸案となっていた課題、「OB会の運営を円滑に行なう」ことを目的として、組織の呼称を含む再編案を提示、関連してOB会会則第5条の項目改訂が承認された。
 - b) 新たに設置する「広報担当」を含む新組織図及び呼称についての変更は次の通りです。
 - イ) 旧) 事務長→新) 総務担当、(旧) 会計→(新) 会計担当尚、長谷川副会長は、会報主幹として、広報担当を兼務する。
 - ロ) 浅海健二、飯盛健彦(S42年卒)の両氏はそれぞれ会計担当及び総務担当として新たに任命された。
 - ハ) 要員面の強化を目的とした新設の空きポストは、今後候補者を募り、順次埋めていく。
 2. 若年会員の勧誘と連携
 - a) 中間層の会員の掘り起こしを行う。
 - b) OB会と現役部員間の交流機会を増やす。
 - c) ESS活動及び現役部員へのサポートと協力体制を強化する。
 3. OB同士の交流についてOB会活動を活性化するためのいくつかの提案があった：
 - a) 英語俳句、英語勉強会、インターネット教室、外国人に対し日本語や日本文化を教えるetc.
 - b) Digital Formにて交流を行えるように、Web Siteを開設する(井浦幸雄氏(S40年卒)より具体的な提案があり、今後の課題として、協力を要請、検討を行う)
 - c) 「5期会」のような交流の場を参考にする
 4. 連絡網整備についての意見や提案
 - a) メールアドレスなど整備に制約があり、又、個人情報保護取扱い問題もあり、現状では連絡網を整備するに到っていない。OB会としてWeb Site開設の可能性など含め、今後検討を行う。
 5. 現役部員との交流と支援に関する意見、提案
 - a) OB及び現役部員との接点が無かったので、一度交流の場を設ける。
 - b) ホームページ開設などOB同士のネットワークを構築する
- 上記2.~5.に関して、今直ぐに結論が出ないので、役員会にて検討を行う。(以上)

本年も9月23日(土、祝日)にOB会総会と講演会が開催されますと共に夕刻からは同懇親会も実施されますので、多くの皆様方のご参加を切に願っております。詳細は3頁をご参照下さい。

OBの書いたミュージカルと本

ヒロコ・ムトー、本名相澤紘子氏（昭和43年文学部仏文科卒）

全国公演を達成し、各地を感動の渦に巻き込んだあのミュージカルが

20年の時を越えて、蘇る！ 新しい伝説が、今始まる！！

劇団 **目覚時計**

スタッフ

作/作詞 ヒロコ・ムトー
 演出 木島 恭
 音楽 井上 鑑
 美術 朝倉 拱
 振付 川西清彦
 衣装 加納豊美
 照明 小林秀子
 音響 岩下雅夫
 歌唱指導 山下美音子
 ヘアメイク 柳 延人
 舞台監督 野島信三

プロデューサー 稲垣美穂子

制作 劇団目覚時計

製作 NPO法人 青少年の心を育てる会

2006年

11月16日(木)・17日(金)
 (公演時間未定)

日本青年館 大ホール

料金 S席 5,500円
 A席 4,500円

主催 NPO法人 青少年の心を育てる会

お問合せ 0120-31-2918(公演事務局)

各地公演・未定事項など詳しくは劇団HP <http://www.mezamashidokei.co.jp/>にて!

白蛇山伝説 ミュージカル

人を大切に思う気持ち、自分を犠牲にしても人を守りたいと願う心……
 その思いが、今、奇跡を起こす——！！

STORY

ひとたび足を踏み入れたが最後、生きて再びこの世には戻れないという噂のある白蛇山。そこには、13年に一度人間の願いをかなえるという、不思議な力を持つ“白姫”が住んでいた。

ある日、目の見えない少女、“サヨ”が命をかけて登って来た。幼い頃死んだ母に似てきたと村人に言われるサヨは、白姫に訴える。「母さんの顔が見てみたい…

何でもします。目が見えるようにして下さい！」そのサヨの願いを叶えるために白姫は恐ろしい条件を提示した。

人の心に住む、善と悪との闘いに甘い誘いの罠をしかける邪悪な白姫。誰かの幸せは誰かの不幸の上にあることに気づき良心との葛藤に苦しむサヨ。

人間にとって、本当に大切なものとは何か？ 真実に目覚めたサヨが最後に下した決断は……！

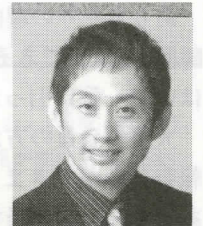
キャスト



稲垣美穂子



山内 賢



谷 龍介

『手のひらのしあわせ』 PHP 研究所刊

豆紙人形から始まった八十八歳のシンデレラ物語

作品 マサコ・ムトー

文 ヒロコ・ムトー

(本体価格1,250円)

目も足も不自由なマサコお婆ちゃんが、88歳から作り始めた手のひらに乗るような小さな紙人形たち。大正昭和の風景や遊びを瑞々しい感性で形にした作品と、マサコお婆ちゃんの半生を娘が綴った人生賛歌からなる本書は、同世代の人々に懐かしさと、いくつになっても“何かを始めるのに遅すぎることはない”という夢と勇気と希望を与えてくれる。

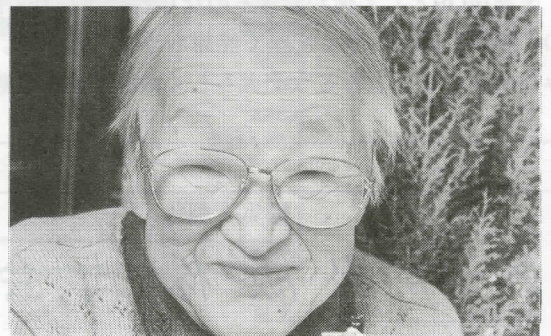
夫の死後、75歳から101歳で亡くなるまで農村風景を描いた画家グランマ。モーゼスにも似て、右目を緑内障で失明し、残された左目も0.3の弱視ながら夫の死後70歳からパステル画を始めたマサコお婆ちゃん。76歳で個展を開き、その後左目も失明の危機を迎えるが奇跡的に手術に成功し、88歳から作り始めた豆紙人形創作が絶賛され、日本のグランマ。モーゼスと新聞、テレビなどで紹介される。本書には女の子、老夫婦などしみじみと可愛い作品を多数収録。敬老の日のプレゼントにも最適。

マサコ・ムトーの活動や作品はHP「ヒロコ・ムトーの広場」でご覧になれます。<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~hirokomuto/>又はヒロコ・ムトーで検索出来ます。

手のひらのしあわせ

豆紙人形から始まった、八十八歳のシンデレラ物語

マサコムトー 著 ヒロコムトー 文



今が始まり!
 おばあちゃんの奇跡。

目も足も不自由なおばあちゃんが、八十八歳から作り始めた手のひらに乗るほど小さな紙人形たち。大正昭和のなつかしい風景が浮かび上る作品の数々と、おばあちゃんの人生賛歌。『何かを始めるのに遅すぎることはない』

日本のグランマモーゼスから、元気と励ましの贈り物。

PHP研究所 定価：本体1,250円(税別)